

令和 8 年 度
教育に関する事務の管理及び執行の
点 検 及 び 評 価 報 告 書
(令和 7 年度事業)

令和 8 年 8 月 2 1 日
阿 賀 町 教 育 委 員 会

— 目 次 —

1	教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価について	
(1)	趣旨	1
(2)	実施方法	
①	点検・評価の対象	1
②	点検・評価の方法	1
③	評価の基準	2
(3)	阿賀町教育委員会全員協議会委員	2
2	教育委員会会議等の開催及び審議状況等について	3
3	事業の点検・評価	
(1)	阿賀町教育振興基本計画に基づく点検・評価 対象事業一覧	7
(2)	事業毎の点検・評価	
①	基本方針1 学校教育の充実 (対象 8事業)	9
②	基本方針2 教育環境の整備 (対象 12事業)	13
③	基本方針3 生涯学習の推進 (対象 6事業)	19
④	基本方針4 文化活動の持続化と地域文化の伝承と継承 (対象 6事業)	21
⑤	基本方針5 運動習慣づくりの推進、町民の健康増進 (対象 5事業)	23
⑥	基本方針6 青少年の育成 (対象 4事業 (再掲含む))	11・23・24・26
4	(参考) 阿賀町総合計画の成果指標	27
5	教育委員会全員協議会による教育に関する事務の管理及び執行の点検評価 に係る意見書	31

1 教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価について

(1) 趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定により、教育委員会は毎年度、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果を議会に提出するとともに、公表することとなっています。

本報告書は、法の趣旨にのっとり、町民に信頼される公正で効率的な教育行政の実現を図るため、令和7年度の阿賀町教育委員会の権限に関する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行った結果を、阿賀町教育委員会全員協議会の意見等を付して、報告するものです。

【参考】地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

(2) 実施方法

① 点検・評価の対象

「阿賀町教育振興基本計画（令和7年度～令和11年度）に掲げる6つの基本方針に基づく、各種施策及び主要事業を対象として行います。

② 点検・評価の方法

教育委員会事務局において、取り組んだ実績を事業毎に達成度について自己点検・自己評価を行い、その点検・評価の内容について客観性を確保するため、教育委員会全員協議会にて教育委員及び外部有識者の意見を聴取したうえで、教育委員会事務局にて報告書を作成し、阿賀町議会に提出します。

③ 評価の基準

評価基準は、次のとおりとします。

評価基準	評価
A+：拡充	十分な事業効果があり、今後の必要度も高く、拡充が必要。
A：継続	一定の事業水準にあり、今後も更なる効率化を図りつつも現在の事業水準を維持。
B：見直し	事業の必要性はあるが、その手法・執行体制等の見直しが必要。
C：完了	事業が完了した。
D：廃止	事業を廃止（または休止）する。
F：実施不可	不測の事態により、事業を実施出来ず。

（３）阿賀町教育委員会全員協議会 委員

教育長	遠藤 佐	
教育長職務代理者・教育委員	神田 清隆	
教育委員	山本 恵利子	
教育委員	中野 敬一	
教育委員	石川 英里香	
阿賀町代表監査委員	眞田 政弘	(学識経験者)
阿賀町監査委員	斎藤 栄	(学識経験者)

2 教育委員会会議等の開催及び審議状況等について

令和7年度に教育委員会定例会を6回、臨時会を3回開催したほか、総合教育会議及び教育委員会全員協議会を各1回開催し、審議した議案は24件、協議事項は2件、報告事項は34件であった。また、その他の活動として、施設訪問のほか、各種行事に参加した。

1 教育委員会会議 開催実績

	会議名	期日	付議事項/報告事項
1	4月臨時会	令和7年4月1日	<付議事項> (1) 令和7年度 阿賀町就学金貸付に係る就学生の決定について (2) 令和7年度 教育財産の取得承認について (3) 令和7年度 工事計画の承認について <報告事項> (1) 令和7年度 教育委員会所管事業の予算概要について (2) 入学式の出席について (3) 令和7年度 町立小中学校児童生徒数について (4) 令和7年度 緑泉寮の在籍状況について (5) 5月定例会の会議日程について
2	5月定例会	令和7年5月28日	<付議事項> (1) 令和7年度 阿賀町就学金貸付に係る就学生の決定について (2) 令和7年度 教育委員会関係機関の特別職委員の任命及び委嘱について (3) 令和7年度 阿賀町教育振興基本計画の承認について (4) 令和7年度 阿賀町学校施設長寿命化計画の承認について <報告事項> (1) 令和7年度 阿賀町教育委員会職員名簿及び事務分掌について (2) 令和7年度 阿賀町教育委員会所属会計年度任用職員について (3) 令和7年度 新潟県市町村教育委員会連合会理事会、定期総会及び研修会について (4) 令和7年度 新潟県少年の主張大会 - わたしの主張 - 五泉市・阿賀町地区大会について (5) 7月定例会の会議日程について
3	7月定例会	令和7年7月9日	<付議事項> (1) 令和7年度 阿賀町準要保護児童生徒の認定について (2) 令和7年度 阿賀町就学金貸付に係る就学生の決定について

	会議名	期日	付議事項/報告事項
			<報告事項> (1)阿賀町食物アレルギー対応マニュアルについて (2)令和7年度 標準学力検査NRT 学力分析報告について (3)令和7年度 阿賀町教育委員学校訪問について (4)令和7年度 新潟県市町村教育委員会連合会定期総会等について (5)8月全員協議会の日程について
4	全員協議会	令和7年8月22日	<協議事項> (1) 令和7年度 教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価について
5	8月臨時会	令和7年8月22日	<付議事項> (1)令和7年度 阿賀町就学金貸付に係る就学生の決定について (2)令和7年度 阿賀町就学支援委員会規則の一部改正について <報告事項> (1)令和7年度 全国学力・学習状況調査について (2)9月定例会の会議日程について
6	9月定例会	令和7年9月26日	<付議事項> (1) 阿賀町就学金貸付条例施行規則の一部改正について <報告事項> (1) 就学金貸付金の申し込み承認の取り扱いについて (2) 各学校の文化祭開催予定について (3) 緑泉寮寮生の現況について (4) 11月定例会の会議日程について
7	11月定例会	令和7年11月20日	<報告事項> (1) 阿賀町子ども未来フォーラム2025 実施計画について (2) R8 みらい留学の応募状況等について (3) 1月定例会の会議日程について
8	1月定例会	令和8年1月23日	<付議事項> (1) 令和7年度 阿賀町準要保護児童生徒の認定について (2) 阿賀町教育振興等に係る各種団体補助金交付要綱の一部改正について (3) 令和7年度 工事計画策定の承認について

	会議名	期日	付議事項/報告事項
			<報告事項> (1) 阿賀町子ども未来フォーラム 2025 について (2) 令和7年度学習・生活アンケートの結果について (3) 緑泉寮寮生の現状及びR 8みらい留学応募状況について (4) 第20回四季のあが町写真コンテスト審査結果について (5) 小・中学校の卒業式・入学式について (6) 2月臨時会の会議日程について
9	総合教育会議	令和8年2月24日	<協議事項> (1) 阿賀町立学校の教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画について
10	2月臨時会	令和8年2月24日	<付議事項> (1) 阿賀町立小・中学校管理職の任免について (2) 阿賀町立学校の教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画について (3) 阿賀町小・中学校児童・生徒の褒賞について (4) 阿賀町教職員住宅使用料徴収条例の一部改正について <報告事項> (1) 町内小・中学校卒業式・入学式出席者等一覧
11	3月定例会	令和8年3月31日	<付議事項> (1) 阿賀町立小・中学校教職員の異動について (2) 阿賀町学校給食センター給食費取扱要綱の全部改正について (3) 阿賀町学校事務共同実施推進協議会運営要綱の制定について (4) 阿賀町公立小中学校事務共同実施要領の制定について (5) 令和8年度 学校医の一部変更について <報告事項> (1) 阿賀町教育委員会委員の任命について (2) 令和7年度町立中学校卒業生徒の進学状況について (3) 地域おこし協力隊の紹介について

2 施設訪問

	訪問先	期日	内 容
1	上川小学校	令和7年9月26日	学校経営方針の説明、校内視察及び授業参観、意見交換
2	津川小学校	令和7年9月26日	学校経営方針の説明、校内視察及び授業参観、意見交換
3	三川小学校	令和7年10月3日	学校経営方針の説明、校内視察及び授業参観、意見交換
4	三川中学校	令和7年10月3日	学校経営方針の説明、校内視察及び授業参観、意見交換
5	阿賀津川中学校	令和7年10月3日	学校経営方針の説明、校内視察及び授業参観、意見交換

3 出張及びその他の会議等

(1) 新潟県市町村教育委員会連合会 (阿賀野市)

① 理事会・定期総会・表彰式・研修会

(会場：阿賀野市市役所笹神支所・阿賀野市ふれあい会館・五十嵐邸ガーデン)

(2) その他の会議等

二十歳の集い、各小・中学校運動会・体育祭、文化祭、卒業式、入学式 等

3 事業の点検・評価

【阿賀町教育振興基本計画に基づく点検・評価対象事業一覧】

阿賀町教育振興基本計画	事業名
基本方針1 学校教育の充実 【目標】「15年教育」(保・小・中・高)を通して阿賀町を担う人材育成 【施策1-1】「阿賀学」を中心とするキャリア教育の推進 【施策1-2】確かな学力の向上 【施策1-3】健やかな体づくり 【施策1-4】豊かな心の育成 【施策1-5】コミュニティ・スクールの推進 【施策1-6】阿賀黎明高校の存続に向けた魅力化推進	・教育センター運営費 P 9 ・外国語指導助手招致事業 P 9 ・学校給食センター管理運営事業 P10 ・心の健康教育・いじめ対策事業 P10 ・一般事務局費 P11 ・まなびの森交流館管理運営費 P11 ・地域おこし協力隊招致事業 P12 ・阿賀黎明高校魅力化推進事業 P12
基本方針2 教育環境の整備 【目標】安心と安全な教育環境づくり 【施策2-1】デジタル化の推進 【施策2-2】学校施設整備	・情報通信教育推進事業 (小学校) P13 ・情報通信教育推進事業 (中学校) P13 ・一般小学校管理費 P14 ・一般中学校管理費 P14 ・津川小学校施設環境改善事業 P15 ・上川小学校施設環境改善事業 P15 ・三川小学校施設環境改善事業 P16 ・津川小学校屋内運動場空調設備整備事業 P16 ・上川小学校屋内運動場空調設備整備事業 P17 ・阿賀津川中学校施設環境改善事業 P17 ・三川中学校施設環境改善事業 P18 ・スクーパバス管理費 P18

阿賀町教育振興基本計画	事業名
基本方針3 生涯学習の推進 【目標】第3次生涯学習推進計画に基づき町民総参加の生涯学習を推進 【施策3-1】生涯学習環境の整備 【施策3-2】地域コミュニティの促進	・一般公民館費 P19 ・公民館活動事業 P19 ・ふるさと交流川屋敷管理費 P20 ・阿賀町公民館管理費 P20 ・阿賀町教育文化センター管理費 P20 ・学校家庭地域の連携促進事業 P20 ・一般社会教育総務費 P21
基本方針4 文化活動の持続化と地域文化の伝承と継承 【目標】文化活動の振興と、自然・文化・歴史遺産の保全と活用を推進 【施策4-1】芸術鑑賞機会の充実と文化活動の振興 【施策4-2】文化財保護保存と郷土学習推進	・郷土資料館管理運営事業 P21 ・四季のあか町写真コンテスト開催事業 P22 ・文化財保護保存事業 P22 ・遺跡発掘調査費 P23 ・重要文化財五十嵐家住宅保存修理事業 P23
基本方針5 運動習慣づくりの推進、町民の健康増進 【目標】生涯スポーツを通じて運動習慣づくりとスポーツを通じた交流の推進 【施策5-1】生涯スポーツの振興 【施策5-2】スポーツ協会の活性化及び地域スポーツの振興 【施策5-3】体育施設長寿命化計画に沿った施設の改修と集約化 【施策5-4】「ボートの町阿賀町」推進	・一般保健体育総務費 P24 ・津川・鹿瀬・上川・三川体育施設等維持管理費 P24 ・ボートのまち推進事業 P25 ・県立津川漕艇場管理受託事業 P25
基本方針6 青少年の育成 【目標】学校・家庭・地域の連携推進、子ども達の安心安全な居場所づくりと健全育成 【施策6-1】青少年の地域スポーツ活動、文化活動の充実 【施策6-2】安全安心な「居場所」の確保	※再掲 ・一般事務局費 P11 ※再掲 ・一般社会教育総務費 P21 ※再掲 ・一般保健体育総務費 P24 ・放課後児童健全育成事業 P26

事業	14890	教育センター運営費	単位 (千円)			
最終予算額	806	決算額	財 源 内 訳			一般財源
			国県支出金	町債	その他特定財	
		561				561
事業の成果及び内容						
児童生徒の学力向上を目的とし、阿賀町教員の授業力向上に取り組んだ。また、管内学校の学力向上対策、児童生徒の学習習慣、基本的な生活習慣形成に向けた管内小中学校の取組を共有し、管内学校ぐるみで学力向上及び学習習慣・生活習慣形成の取組を推進した。 ◎阿賀町教員の授業力向上の取組 ○管内学校への学校訪問及び授業づくり研修 ◎学習習慣、基本的な生活習慣形成の取組 ○町ぐるみ学習・生活パワーアップ週間の実施 ○小学校教育科学学習資料集（わがしたちの阿賀町）の内容更新をするために、編集会議を開催 ◎その他 ○各種学力調査結果の分析と報告 ・標準学力検査NRT ※ 全国偏差値平均：50.0 小学生 対象2～6学年 国語：50.1 算数：49.4 中学生 対象1～3学年 国語：50.1 社会：49.0 数学：47.8 理科：47.0 英語：46.8 ・全国学力・学習状況調査 ※ 正答率（％）全国平均 （小）国：66.8、算：58.0、理：57.1 （中）国：54.3 数：48.3 理：50.3 小学6年生 国語：65.0 算数：58.0 理科：50.0 中学3年生 国語：55.0 数学：50.0 理科：50.3（I R Tスコア） ○事業運営に関わる会議の設定 ・教育センター運営委員会 委員数 8名（管内校長：5名、教育委員会：3名） 年1回開催 開催日：令和7年4月14日（水） ・学力向上対策委員会 委員数 6名（管内小中研究主任：5名 教育委員会：1名） 年1回開催 開催日：令和7年9月16日（火）						
評価	A	コメント （評価理由等）	学力において若干の改善が図られた。学力向上対策委員会を中心に更なる授業改善に取り組んでいく。			

事業	15570	外国語指導助手招致事業	単位 (千円)			
最終予算額	11,550	決算額	財 源 内 訳			一般財源
			国県支出金	町債	その他特定財	
		11,550				11,550
事業の成果及び内容						
外国語指導助手（A L T）を阿賀津川中学校・三川中学校に各1を配置し、児童生徒へ英語指導を行うことにより「国際理解」と「コミュニケーション能力」の向上を図った。 ・中学校：週3日勤務 ・小学校：週2日勤務 ルーク・ハリソン・ホールマン 令和2年 9月～現在 マイケル・キングズリー・モーガン 令和6年11月～現在						
評価	A	コメント （評価理由等）	中学生の英語能力は、概ね例年並みの水準を維持しているが、更なるICT機器の活用も検証していく。			

事業	16098	学校給食センター管理運営事業	単位 (千円)			
最終予算額	122,559	決算額	財 源 内 訳			一般財源
			国県支出金	町債	その他特定財	
		105,066			6,596	98,470
事業の成果及び内容						
○成長期にある児童生徒に安心安全な給食を提供するための経費 ○給食提供人数 (小・中学校) 津川学校給食センター (津川小・上川小・阿賀津川中) 291人 (内 児童・生徒224人) 鹿瀬学校給食センター (三川小・三川中) 156人 (内 児童・生徒114人) ○施設修繕料 11件 1,270,960 円 津川学校給食センター 7件 737,660 円 鹿瀬学校給食センター 4件 533,300 円 ○給食材料費 津川学校給食センター 34,662,958 円 鹿瀬学校給食センター 22,183,265 円 12,479,693 円 ○調理業務委託 津川学校給食センター 36,511,200 円 鹿瀬学校給食センター 22,189,200 円 14,322,000 円 ○安心安全で新鮮な地元食材を使用 (地産地消) 地元協力農家・組合等の旬の野菜や米等を学校給食に使用した。 津川地区 1組合、2企業 鹿瀬地区 1組合 上川地区 1農家、1企業 三川地区 1企業 年間の給食材料費全体に占める地元産食材の割合 約12.3%						
						
評価	A+	コメント (評価理由等)	大きな事故もなく安全安心な給食を提供出来た。施設が老朽化し、衛生基準を満たしていないことから対応を図っていく。			

事業	14840	心の健康教育・いじめ対策事業	単位 (千円)			
最終予算額	1,692	決算額	財 源 内 訳			一般財源
			国県支出金	町債	その他特定財	
		771				771
事業の成果及び内容						
児童生徒が安全に安心して学校生活を送ることができる学校環境づくりを目的とし、関係者 (学校・家庭・地域・保育園・心の教育相談員) で情報を共有し、実態把握と児童生徒に寄り添った支援を検討し、取り組んだ。 ○いじめ問題対策連絡協議会 ○管内児童生徒における、いじめ・不登校等の状況について報告。課題や今後の対応方法及び支援策について協議した。 ・開催日 第1回 令和7年10月14日 (火) 第2回 令和8年2月12日 (木) ○心の教育相談員の配置 ○阿賀津川中学校及び三川中学校に「心の教育相談員」を各1名配置し、生徒の抱える悩み等の相談に応じ、解消に取り組んだ。 ○いじめに関する研修会 ○講師として新潟県教育庁下越教育事務所の指導主事をお迎えし、教職員向け研修会を開催した。 ・開催日 令和8年3月10日 (火)						
評価	A	コメント (評価理由等)	学校現場の丁寧な対応により、いじめ重大事態に至る事案は無し。引き続き、学校と情報を共有し迅速・丁寧な対応に努めていく。			

事業	14810	一般事務局費
----	-------	--------

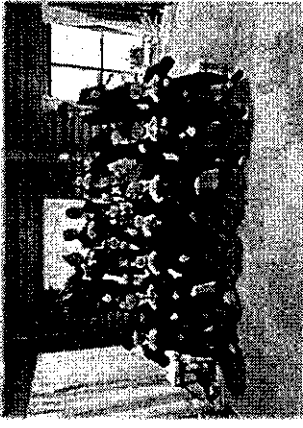
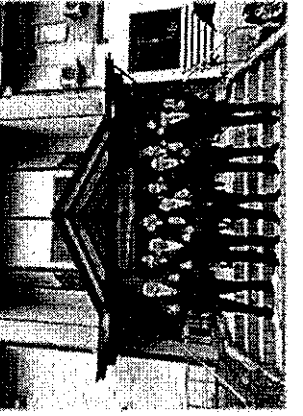
最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	一般財源
66,990	62,203			62,203

事業の成果及び内容				
○教育環境の充実を図るため、会計年度任用職員を配置 学習指導補助員 小学校 4名 中学校 4名 (令和7年10月からは1名減) 情報教育指導員 1名 教育センター管理指導主事 2名 ○阿賀町教育留学生下宿費補助金 下宿等に要する費用のうち、賃借料、食糧費、光熱水費に係る経費を補助対象とし、その2分の1(上限40,000円/月)を補助するもの。対象者20名に対し、総額8,800,000円を補助し、保護者負担軽減を図るとともに、県立阿賀黎明高校に入学する生徒数の確保に寄与した。 ○部活動地域展開への対応 社会教育課と連携し、町スポーツ協会、町文化協会、中学校長、PTA会長による環境整備検討会議を3回開催し、町の支援体制などを共有し、部活動を学校から地域クラブに円滑に移行出来るよう努めた。 ○就学資金貸付金 【貸付の状況】 継続 30件 8,265,000円 新規 14件 6,410,000円 計 44件 14,675,000円 新規の内訳 (令和5年度から大学、専門学校等も対象) ・高校生 4件 1,050,000円 ・大学、専門学校等 10件 5,360,000円 限度額 (令和7年度から限度額を増額) ・高校生 月 30,000円 ・大学、専門 月 60,000円				

評価	A	コメント (評価理由等)	補助金や貸付金において適正な予算を確保し、町民のニーズに遅延なく対応できた。
----	---	-----------------	--

事業	10659	まなびの森交流館管理運営費
----	-------	---------------

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	一般財源
12,700	12,347	4,661		7,686

事業の成果及び内容				
阿賀黎明高校に入学した留学生の住まいとして寮を整備。令和3年度から第1期生の受け入れを開始した。 学校教育課で運営経費を本事業で執行し施設の維持管理及び寮生の心身の健康管理に努めた。 令和7年度は、3期生である7人の留学生が卒業を迎えた。 ○まなびの交流館 (緑泉寮) 施設修繕 まなびの森交流館調理室排水溝修繕 140,800円 まなびの森交流館玄関コンクリート舗装修繕 506,000円 ○寮生の内訳 R7入寮者 男 2人 女 5人 計 7人(愛知県1 東京都3 埼玉県1 千葉県2) R6入寮者 男 1人 女 4人 計 5人(愛知県1 沖縄県1 新潟県3)・・・年度途中退寮1名を除く R5入寮者 男 5人 女 2人 計 7人(愛知県2 神奈川県2 千葉県1 宮城県1 新潟県1) 計 男 8人 女 11人 計 19人 ○R7卒業生 男 5人 女 2人 計 7人(進路：大学進学4名)				
		 		

評価	A	コメント (評価理由等)	通年において寮生の心身の健康確保及び地域との交流など持続できた。
----	---	-----------------	----------------------------------

事業	10606	地域おこし協力隊招致事業（学校教育課）
----	-------	---------------------

単位（千円）

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財
54,805	53,049			一般財源
				53,049

事業の成果及び内容

阿賀黎明高校の魅力化を図ることにより、地元高校に進学する生徒を増やし、阿賀黎明高校の存続に繋がっていくとともに阿賀町を担う人材を育成することを目的とする。
阿賀黎明高校の魅力化の一環として設立した公営塾（黎明学舎）において、生徒の学力向上と併せて総合型選抜など大学入試制度に対応した生徒指導に努めた。

【令和7年度阿賀黎明高校卒業後の進路】

国公立大	私立大	私立短大	専修学校	就職	その他	計
3名	1名	1名	4名	6名	1名	16名

○黎明学舎の運営

- 黎明学舎スタッフ（5名）塾長 阪本 貴史（3年目/3年任期・R5.3.1就任）
講師 加藤 恵美（3年目/3年任期・R4.8.1就任）
講師 安藤 正人（3年目/3年任期・R5.2.1就任）
講師 原 彩斗（3年目/3年任期・R5.4.1就任）
講師 渡邊 さや（1年目/3年任期・R7.4.1就任）

○黎明学舎登録塾生数（令和7年度）

中学生29名	高校1学年11名	高校2学年11名	高校3学年16名	計67名
--------	----------	----------	----------	------

○地域おこし協力隊募集業務委託

（黎明学舎講師、緑泉寮（まなびの森交流館）ハウスマスター）

- 業務委託先 一般社団法人あわいづ
- ・採用実績（令和8年度採用）
黎明学舎講師2名、緑泉寮ハウスマスター1名



評価	A	コメント (評価理由等)	高校卒業後の希望進路の実現に貢献できた。次年度のスタッフ確保が不足したことから早急に対応を図る必要がある。
----	---	-----------------	---

事業	14920	阿賀黎明高校魅力化推進事業
----	-------	---------------

単位（千円）

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財
7,240	6,941	3,377		一般財源
				3,564

事業の成果及び内容

阿賀黎明高校の魅力化を図ることにより、地元高校に進学する生徒を増やし、阿賀黎明高校の存続に繋がっていくとともに阿賀町を担う人材を育成することを目的とする。

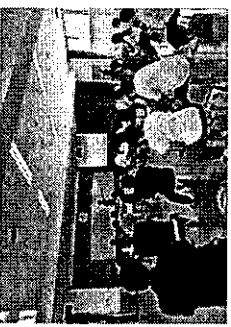
町外から阿賀黎明高校への進学者を増やすため、みらい留学生の募集計画を作成しPRに努めた。

結果として令和8年度は町外からの入学者を7名得た。

ただし、町内中学校からの入学者が1名と少なかったため、町内からの入学者を増やすため、さらなる取り組みを進める必要がある。

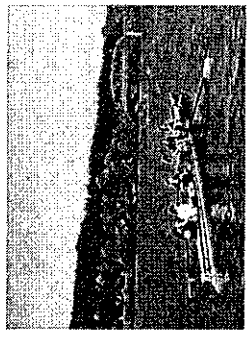
○阿賀黎明高校魅力化支援業務委託

- 業務委託先 一般社団法人あわいづ
- ・生徒募集に係る方針及び年間計画の策定
- ・生徒募集に係る資料の作成
- ・イベント及び現地見学会の実施
- ・関係者との連絡調整



○生徒募集説明会及び見学会参加状況

オンライン説明会	13回開催	参加人数	123名
阿賀町現地見学会	4回開催	参加人数	21名
東京合同説明会	2日間開催	相談組数	26組



評価	A	コメント (評価理由等)	10名程度の募集のところで14名の応募を得た。最終的な入学は7名であったが一定数確保できた。県外留学生獲得競争の激化及び地元中学校からの進学志望者の減が課題。
----	---	-----------------	---

事業	15165	情報通信教育推進事業（小学校）	単位（千円）			
最終予算額	決算額	財 源 内 訳			一般財源	3,764
		国県支出金	町債	その他特定財		
18,477	18,084	9,020	5,300			
事業の成果及び内容						
【GIGAスクール構想の実現：Global and innovation Gateway for ALL】 文部科学省は、学校ICT環境整備の遅れや自治体格差も大きいことから全国一律のICT環境整備を急務とし、1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、公正で個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させるため、GIGAスクール構想を推進している。 阿賀町においても町立学校へのICT環境整備と端末操作などの授業支援を実施した。 また、令和3年度から運用しているipadの更新時期でもあるため、令和8年度4月運用に向け新しいipad及びipad充電器等の購入・整備を実施した。						
◎消耗品費 ・ipad用充電器、学習用端末フィルタリングライセンス等 824,648円						
◎情報通信機器等活用支援委託料 ・町立小学校学習用端末・無線LAN保守運用サポート業務委託 1,460,800円						
◎授業目的公衆送信使用料 ・授業目的公衆送信補償金 13,233円						
◎管理備品購入費 ・学習用端末ipad購入288台（児童・教師用） 14,955,204円						
◎備品等修繕料 ・三川小学校電子黒板修理代（3台） 830,500円						
評価	A	コメント （評価理由等）	5年毎のiPad等の更新も遅延なく対応し、次年度の年度当初からの利用も遅延なく進められた。			

事業	15535	情報通信教育推進事業（中学校）	単位（千円）			
最終予算額	決算額	財 源 内 訳			一般財源	1,824
		国県支出金	町債	その他特定財		
10,365	10,029	5,205	3,000			
事業の成果及び内容						
【GIGAスクール構想の実現：Global and innovation Gateway for ALL】 文部科学省は、学校ICT環境整備の遅れや自治体格差も大きいことから全国一律のICT環境整備を急務とし、1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、公正で個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させるため、GIGAスクール構想を推進している。 阿賀町においても町立学校へのICT環境整備と端末操作などの授業支援を実施した。 また、令和3年度から運用しているipadの更新時期でもあるため、令和8年度4月運用に向け新しいipad及びipad充電器等の購入・整備を実施した。						
◎消耗品費 ・ipad用充電器、学習用端末フィルタリングライセンス等 492,016円						
◎情報通信機器等活用支援委託料 ・町立中学校学習用端末・無線LAN保守運用サポート業務委託 981,200円						
◎授業目的公衆送信使用料 ・授業目的公衆送信補償金 11,583円						
◎管理備品購入費 ・学習用端末ipad購入 169台（生徒・教師用） 8,543,997円						
評価	A	コメント （評価理由等）	5年毎のiPad等の更新も遅延なく対応し、次年度の年度当初からの利用も遅延なく進められた。			

事業	14940	一般小学校管理費
----	-------	----------

単位 (千円)

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財
70,391	65,891			一般財源
				65,891

事業の成果及び内容				
教育環境の充実を図るため、会計年度任用職員を配置				
介助員	小学校	11名		
用務員	小学校	3名		
児童の健康と安全対策の実施及び町立小学校3校の経常的な施設の維持管理等の実施により学校環境の向上に努めた。				
○施設修繕料	26件	4,145,680円		
津川小学校体育館階段部手摺設置				
		385,000円		
上川小学校校地内看板設置				
		434,500円		
三川小学校F F 暖房取替				
		335,500円		ほか
○委託料	20件	4,597,624円		
清掃委託料 (各校清掃業務委託等)				
		1,836,238円		
施設整備点検管理委託料 (各校消防設備点検委託等)				
		1,522,400円		
健康診断委託料 (各校児童健康診断委託等)				
		465,586円		ほか
○使用料及び賃借料				
LED照明リース料				
		3,029,988円		
○施設維持修繕工事費	9件	14,101,120円		
津川小学校屋内消火栓ポンプ更新工事				
		6,160,000円		
津川小学校体育館排煙窓・カーテン修繕工事				
		1,837,000円		
上川小学校防鳥ネット修繕工事				
		803,000円		
三川小学校小荷物昇降機インバーター交換				
		695,200円		ほか

評価	A	コメント (評価理由等)	施設の維持管理において必要な修繕等の予算を確保し、順調に執行出来た。
----	---	-----------------	------------------------------------

事業	15380	一般中学校管理費
----	-------	----------

単位 (千円)

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財
51,905	50,339			一般財源
				50,339

事業の成果及び内容				
教育環境の充実を図るため、会計年度任用職員を配置				
介助員	中学校	5名		
用務員	中学校	2名		
生徒の健康と安全対策の実施及び町立中学校2校の経常的な施設の維持管理等の実施により学校環境の向上に努めた。				
○施設修繕料	21件	2,512,950円		
阿賀津川中学校正面玄関前給水管漏水修繕				
		193,600円		
三川小中学校配膳室壁修繕工事				
		473,000円		
三川小中学校時計台撤去				
		308,000円		ほか
○委託料	20件	6,612,620円		
清掃委託料 (各校清掃業務委託等)				
		815,100円		
施設整備点検管理委託料 (各校消防設備点検委託等)				
		4,190,450円		
樹木伐採処理委託料				
		385,000円		
健康診断委託料 (各校生徒健康診断委託等)				
		461,450円		ほか
○使用料及び賃借料				
LED照明リース料				
		6,645,612円		
○施設維持修繕工事費	6件	5,665,000円		
阿賀津川中学校駐車場排水工事				
		594,000円		
三川小中学校アスファルト修繕工事				
		1,320,000円		
三川中学校生徒会室・特別活動室床修繕工事				
		1,342,000円		ほか

評価	A	コメント (評価理由等)	施設の維持管理において必要な修繕等の予算を確保し、順調に執行出来た。
----	---	-----------------	------------------------------------

事業	15306	津川小学校施設環境改善事業
----	-------	---------------

単位 (千円)

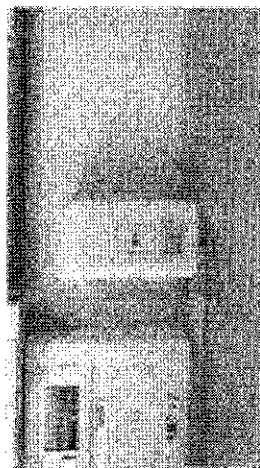
最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財 一般財源
1,300	1,262	606	500	156

事業の成果及び内容

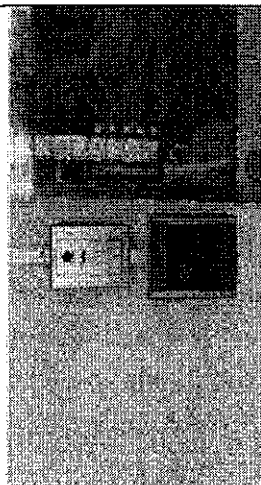
学校施設環境改善交付金を活用し、津川小学校に非常通報装置等を整備した。

○工事請負費

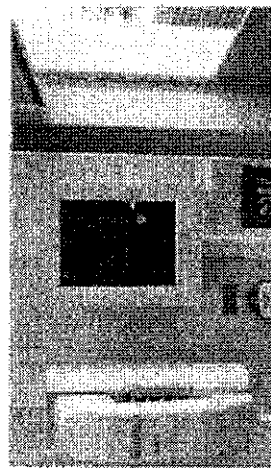
○阿賀町立学校施設防犯装置整備工事 (内、津川小学校分) 1,262,030円



電気錠開錠用スイッチ (職員玄関内部)



テレビドアホン (職員玄関外部)



テレビドアホン親機 (職員室)

評価	A	コメント (評価理由等)	学校での不審者対策や熊対策に効果的で、目つ教務室内から施錠、開錠できることから教職員の負担軽減にも寄与することが出来た。
----	---	-----------------	--

事業	15307	上川小学校施設環境改善事業
----	-------	---------------

単位 (千円)

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財 一般財源
1,300	1,262	606	500	156

事業の成果及び内容

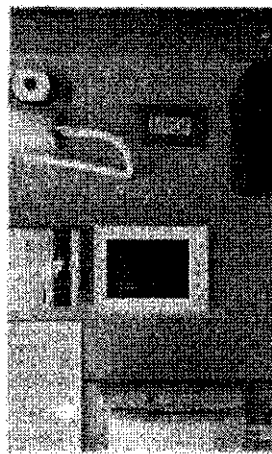
学校施設環境改善交付金を活用し、上川小学校に非常通報装置等を整備した。

○工事請負費

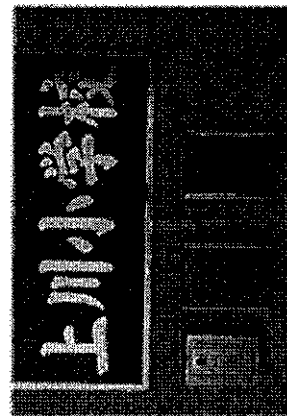
○阿賀町立学校施設防犯装置整備工事 (内、上川小学校分) 1,262,030円



電気錠 (職員玄関内部)



テレビドアホン親機 (職員室)



テレビドアホン (職員玄関外部)

評価	A	コメント (評価理由等)	学校での不審者対策や熊対策に効果的で、目つ教務室内から施錠、開錠できることから教職員の負担軽減にも寄与することが出来た。
----	---	-----------------	--

事業	15305	三川小学校施設環境改善事業
----	-------	---------------

単位 (千円)

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財 一般財源
1,330	1,294	641	500	153

事業の成果及び内容

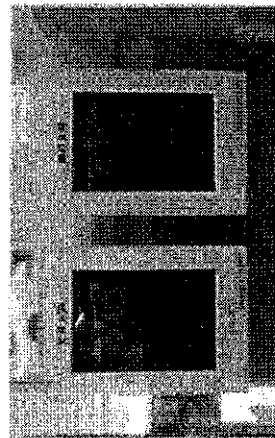
学校施設環境改善交付金を活用し、三川小学校に非常通報装置等を整備した。

○工事請負費

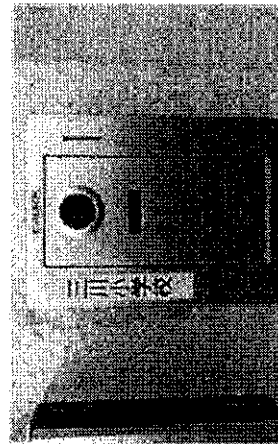
○阿賀町立学校施設防犯装置整備工事 (内、三川小学校分) 1,294,095円



電気錠 (職員玄関内部)



テレビドアホン 親機 (職員室)



テレビドアホン (職員玄関外部)

評価	A	コメント (評価理由等)	学校での不審者対策や熊対策に効果的で、且つ教務室内から施設、開錠できることから教職員の負担軽減にも寄与することが出来た。
----	---	-----------------	--

事業	15308	津川小学校屋内運動場空調設備整備事業
----	-------	--------------------

単位 (千円)

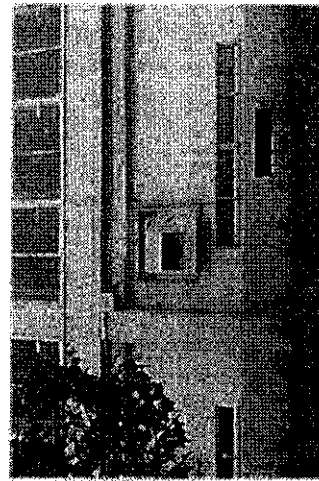
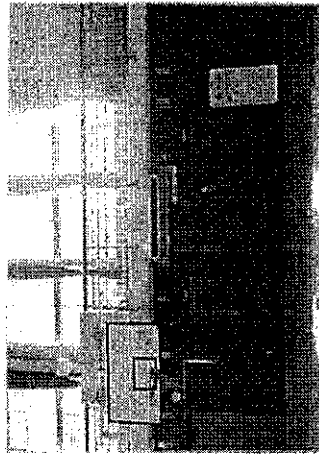
最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財 一般財源
29,000	27,390		27,300	90

事業の成果及び内容

夏の高温時期の体育授業等の教育活動や部活動中の熱中症リスクを解消するため、津川小学校屋内運動場に空調設備を整備し、阿賀町の子どもの安全・安心な教育環境及び教育活動の確保に努めた。

○工事請負費

○津川小学校屋内運動場空調設備整備工事 27,390,000円



評価	A	コメント (評価理由等)	児童の熱中症対策に有益であり、通常通りの学校運営を行えることから、教職員の多忙化解消にも貢献できた。また、町行事の会場や避難所として活用する場合も効果的である。
----	---	-----------------	--

事業	15309	上川小学校屋内運動場空調設備整備事業
----	-------	--------------------

単位 (千円)

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財 一般財源
18,000	16,060		16,000	60

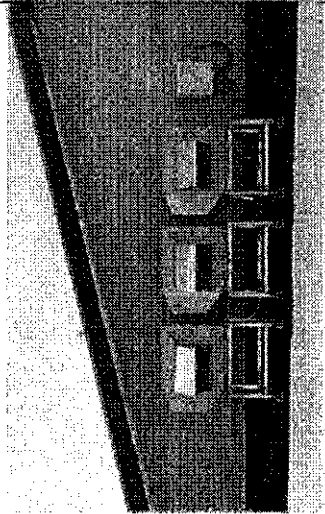
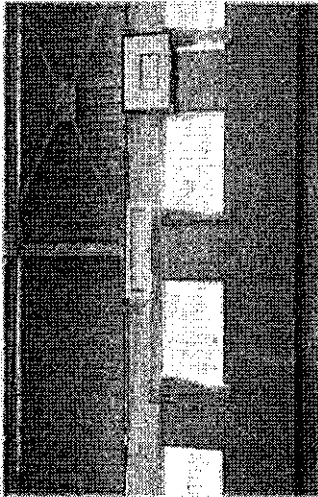
事業の成果及び内容

夏の高温時期の体育授業等の教育活動や部活動中の熱中症リスクを解消するため、上川小学校屋内運動場に空調設備を整備し、阿賀町の子どもの安全・安心な教育環境及び教育活動の確保に努めた。

◎工事請負費

○上川小学校屋内運動場空調設備整備工事

16,060,000円



評価	A	コメント (評価理由等)	児童の熱中症対策に有益であり、通常通りの学校運営を行えることから、教職員の多忙化解消にも貢献できた。また、町行事の会場や避難所として活用する場合も効果的である。
----	---	-----------------	--

事業	15698	阿賀津川中学校施設環境改善事業
----	-------	-----------------

単位 (千円)

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財 一般財源
349,000	1,209	556	400	253

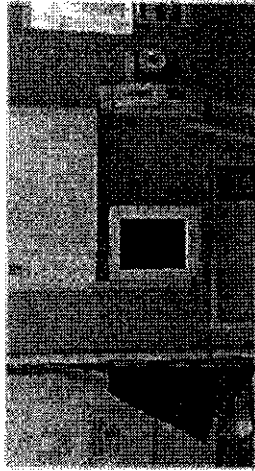
事業の成果及び内容

学校施設環境改善交付金を活用し、阿賀津川中学校に非常通報装置等を整備した。

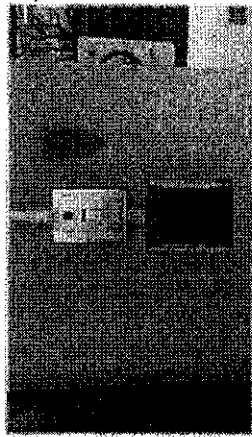
◎工事請負費

○阿賀町立学校施設防犯装置整備工事 (内、阿賀津川中学校分)

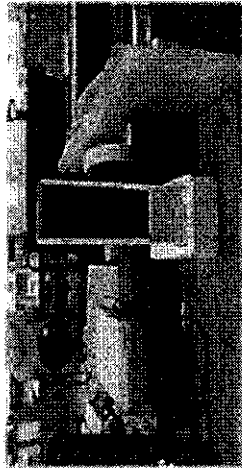
1,208,570円



テレビドアホン親機 (職員室)

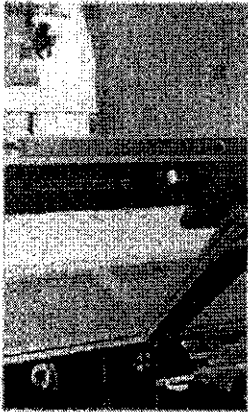
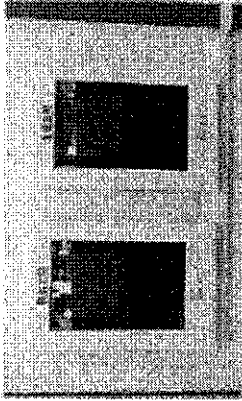
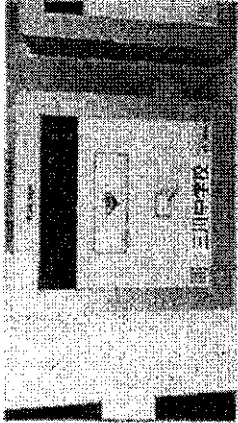


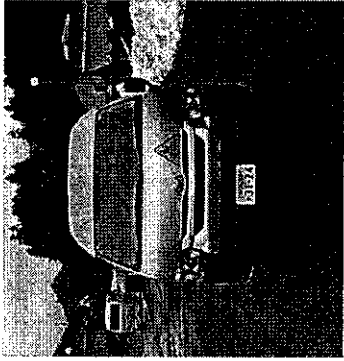
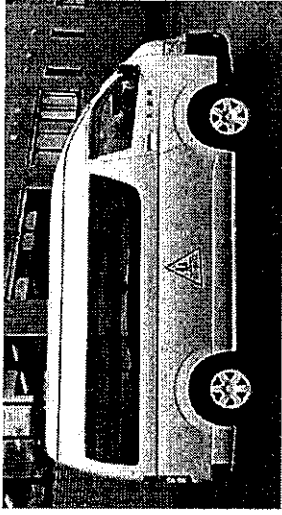
テレビドアホン (職員玄関外部)



テレビドアホンワイヤレス子機 (職員室)

評価	A	コメント (評価理由等)	学校での不審者対策や熊対策に効果的で、且つ教務室内から施設、開錠できることから教職員の負担軽減にも寄与することが出来た。
----	---	-----------------	--

事業	15699	三川中学校施設環境改善事業	単位 (千円)			
最終予算額	1,330	決算額	財 源 内 訳			一般財源
			国県支出金	町債	その他特定財	
		1,294	641	500		153
事業の成果及び内容						
学校施設環境改善交付金を活用し、三川中学校に非常通報装置等を整備した。 ○工事請負費 ○阿賀町立学校施設防犯装置整備工事 (内、三川中学校分) 1,294,095円						
			 電気錠 (児童玄関内部)			
			 テレビドアホン親機 (職員室)			
			 電気錠開錠用カードリーダー (生徒玄関外部)			
評価	A	コメント (評価理由等)	学校での不審者対策や熊対策に効果的で、且つ教務室内から施錠、開錠できることから教職員の負担軽減にも寄与することが出来た。			

事業	14820	スクールバス管理費	単位 (千円)			
最終予算額	47,153	決算額	財 源 内 訳			一般財源
			国県支出金	町債	その他特定財	
		17,817	2,150	2,000		13,667
事業の成果及び内容						
○スクールバス管理費 小中学校児童生徒の通学、校外学習や休校日における中学校部活動の大会、遠征等に使用 ○スクールバスの維持管理 ○学校教育課管理車両 44人乗 (1台)、29人乗 (1台)、28人乗 (5台)、15人乗 (1台)、14人乗 (5台) 合計13台 ○備品等修繕料 9,136,929円 ○活動用臨時バス運行委託料 1,914,120円 ○スクールバス購入 (3台) ※文部科学省へぎ地児童生徒援助助費等補助事業 ○コミュニティバス1台 4,620,000円 ※阿賀町スクールバス車両 (中型バス) 購入 (2台) については繰越し、令和8年10月31日までに納車予定。						
						
						
評価	A	コメント (評価理由等)	購入車両の納期の遅れがあるものの、通常の運行は事故もなく安全に対応できた。			

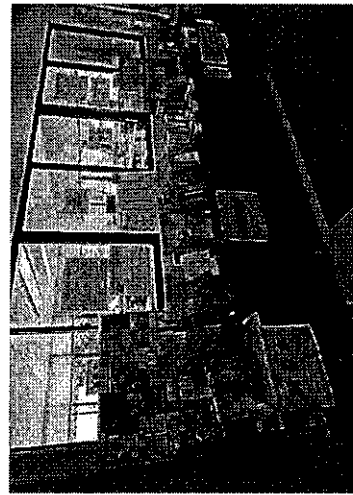
事業	15820	一般公民館費
----	-------	--------

単位 (千円)

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財 一般財源
8,932	8,483			8,483

事業の成果及び内容

- 生涯学習活動の拠点施設として、公民館施設の開放、図書、図書の貸出・整備を行った。
- ◎公民館等図書管理システム整備及び運用
 - 図書管理システムによる蔵書の一括管理、各分館相互の回送貸出、返却等により、図書室運営の効率化と利用者の利便性を高めた。
 - 図書管理システム登録冊数：45,862冊（うち、児童書11,802冊）
 - 年間受け入れ冊数：購入422冊／寄贈212冊
 - ◎公民館図書の貸出状況
 - 年間総貸出冊数：8,579冊／年間貸出延べ人数：3,153人（内訳）・公民館図書室 1,077冊／332人
 - ・津川分館図書室 6,647冊／2,568人
 - ・上川分館図書室 53冊／20人
 - ・三川分館図書室 802冊／233人
 - ◎県内公立図書館等との連携
 - 相互貸借 年間貸出冊数：127冊
 - 小規模図書館等長期一括貸出図書 児童クラブへ団体貸出
 - ◎町公民館 三川分館（三川保健センター内）
 - 利用団体数：延べ135団体
 - 年間利用者数：延べ416人



公民館本館図書室 新着本・特集コーナー

評価	A	コメント (評価理由等)	雑誌、新聞の購入や、図書のリクエスト購入に取り組んだ、本の紹介方法を工夫するなど、利用しやすい図書室整備に取り組んでいる。
----	---	-----------------	---

事業	15830	公民館活動事業
----	-------	---------

単位 (千円)

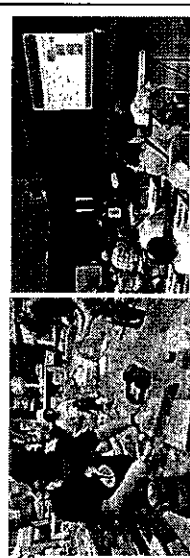
最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財 一般財源
742	381			46
				335

事業の成果及び内容

- ◎公民館活動（文化向上、環境学習、地域活動、読書活動、家庭教育、趣味教養）
 - 実施回数：15事業で61回実施
 - 参加者数：延べ842人
 - ・地域活動 【出前講座】10回開催／延べ200人参加
 - ・趣味教養 【スマホ教室】2回開催／延べ6人参加
 - ・読書活動 【絵本ワールド、ブックスタート】18回開催／延べ313人参加
 - ・青少年体験 【ジュニアリーダーMAX】5回開催／延べ児童43人参加
 - ・高齢者学習 【阿賀いきいきカレッジ】8回開催／延べ99人参加
 - ・高齢者学習 【クリンセンターあがのがわ見学会】1回開催／19人参加
 - ・趣味教養 【文学散歩、文学講座、苔テラリウム、そば打ち】6回開催／延べ53人参加
 - ・郷土学習 【阿賀ふるさとカレッジ（発見教室・歴史教室）】6回開催／延べ72人参加
 - ・郷土学習 【阿賀自然教室 探鳥会（麒麟山・月山）】2回開催／2人参加
 - ・郷土学習 【キリン山樞生調査報告会】1回開催／32人参加
 - ・郷土学習 【集落お宝再発見】3回開催／22人参加

終戦から80年が経過した令和7年度は「平和学習」として、町内の横瀬原壕投下地、長岡市戦災資料館等を見学。
世代間交流を目的に「ジュニアリーダーMAX（小学生）」と「阿賀いきいきカレッジ（60歳以上）」を共同で実施した。

- ◎公民館サポーターズクラブ（ボランティアで公民館等が行う各種行事や教室等の運営を補助）
 - 登録人数：高校生・一般 4人
 - 依頼回数：5回 参加人数：延べ2人
- ◎生涯学習サポーター（ボランティア活動）
 - 登録人数：一般成人 4人
 - 依頼回数：5回 参加人数：1人



ジュニアリーダーMAX キリン山樞生調査報告会

評価	A+	コメント (評価理由等)	地域の特色を活かし、町民誰もが参加できる生涯学習機会を提供した。ニーズにあった講座教室の開催を計画していく。
----	----	-----------------	--

事業	15840/15841/15843	ふるさと交流川屋敷管理費・阿賀町公民館管理費・阿賀町教育文化センター管理費
----	-------------------	---------------------------------------

単位 (千円)

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	一般財源
25,487	24,111			83
				24,028

事業の成果及び内容

- ◎ふるさと交流川屋敷管理費
 - 生涯学習活動の施設として、公民館施設の開放、図書の貸出・蔵書管理を行った。
 - 阿賀町公民館津川分館（ふるさと交流川屋敷）の利用状況
 - ・利用団体数：延べ863団体（定期利用）20団体
 - ・利用者数：延べ5,522人
 - ふるさと交流川屋敷屋根張替工事：桁・がかりの鋼板A=282.8㎡
- ◎阿賀町公民館管理費
 - 渡り廊下漏水補修工事 方立目地シリング打替し=74㎡、ホリカボネット方立取合し=110㎡
 - 生涯学習活動の拠点施設として、公民館施設の開放、図書の貸出・蔵書管理を行った。
 - 阿賀町公民館の利用状況
 - ・利用団体数：延べ1,195団体（定期利用）2団体
 - ・利用者数：延べ4,494人
- ◎阿賀町教育文化センター管理費
 - 阿賀町教育文化センターの利用状況
 - ・利用団体数：延べ324団体（定期利用）6団体
 - ・利用者数：延べ2,548人

評価	A	コメント (評価理由等)	施設管理を行い、利用者の活動に供した。施設の老朽化が進んでおり、計画的な修繕が必要になってきている。利用しやすい施設環境を維持していく。
----	---	-----------------	--

事業	15792	学校家庭地域の連携促進事業
----	-------	---------------

単位 (千円)

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	一般財源
633	475	291		184

事業の成果及び内容

- ◎学校支援地域本部事業
 - 国補助事業。学校の授業・行事・環境整備・安全管理等に地域住民ボランティアの協力を得て地域と学校の協働活動を実施した。
 - ・地域教育力の再生、生涯学習成果の活用
 - ・ボランティア活動に係る経費とコーディネーターに係る経費
- 実施校：津川小、上川小、三川小、阿賀津川中、三川中
- ボランティア保険加入者数：64人（R7実績）
- コーディネーター活動時間数：地域コーディネーター：31時間（3人）
：統括コーディネーター：53時間（2人）
- 活動内容
：田植え、稲刈り、だんごさし、スキー授業 等

評価	A	コメント (評価理由等)	校区の拡大や住民の高齢化等により、ボランティア数が減少傾向。学校運営協議会との関係や体制の見直しも検討していく必要がある。
----	---	-----------------	---

事業	15730	一般社会教育総務費
----	-------	-----------

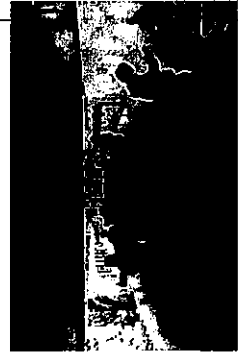
単位 (千円)

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財 一般財源
3,200	2,128			2,128

事業の成果及び内容				
○阿賀町社会教育委員会兼公民館運営審議会の開催 2回 (4月、12月に開催) 年間事業計画の検討等				
○町民のニーズに対応した社会教育・公民館事業を行い、文化協会等自主サークル等の活動団体の育成・支援を行った。				
○阿賀町二十歳のつどい開催 ・対象：平成17年4月2日～平成18年4月1日までに生まれた方で町内に住所を有する者、若しくは町内の小学校・中学校・高等学校を卒業した者 ・開催日：8月15日 (金) ・会場：阿賀町公民館 講堂 ・対象者：70人 ・参加者：47人				
○阿賀町文化祭 ○芸能合同発表会 ・開催日：10月12日 (日) ・会場：町文化福祉会館大ホール ・来場者：200人 ○合同作品展・資料展 ・文化協会加盟団体及び各団体・個人による作品展示会 ・開催日：11月1日 (土) ～3日 (月祝) ・会場：鹿瀬体育館 ・出展：文化協会加盟団体 (14団体) 89人 234点 個人出展等 253人 340点 合 計 342人 574点 ・来場者：457人 ○中学生部活動地域展覧会 (文化クラブ) 阿賀町文化協会加盟団体による休日における中学生地域クラブ活動 (地域展覧会) を支援した。 ・阿賀町ジュニア吹奏楽 登録者数 14人				
合同作品展・資料展				



R7二十歳のつどい



合同作品展・資料展

事業	15770	郷土資料館管理運営事業
----	-------	-------------

単位 (千円)

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財 一般財源
9,424	8,825		133	8,692

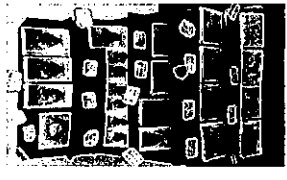
事業の成果及び内容				
自然、考古、歴史、民俗資料の収集・保管・調査研究の場として、また町民の郷土学習の場として郷土資料館を運営した。				
○運営状況 ○阿賀町郷土資料館入館者数 697人 (団体入館者：町内小学校、放課後児童クラブ、旅行会社ツアー等) ○調査研究 ・国指定重要文化財五十嵐家住宅所蔵文書の整理 ○普及啓発・広報 ・阿賀町・阿賀野市合同企画展「原遺跡と土橋遺跡」 (6月21日～11月30日 入館者数528人) ・展示説明会；6/28 (9人)、8/10 (32人)、11/1 (19人)、その他 (84人) ・県・町コラボイベント「じょうもんスクール」 (11月1日、参加者25人) ・ミュージアムグッズ販売 (土偶かるた@1500円×19個、ポストカード@100円×232枚) ・縄文スタンブラリー (東北・中部・関東全24館連携) ・SNS (Instagram) による企画展や郷土資料の紹介 (投稿113件、フォローワー270人増) ○資料寄贈対応 ・野村区玉木家文書受け入れ				
企画展示説明会 じょうもんスクールの まが玉作り体験 (11月1日)				
五十嵐家住宅の 絵図面の調査				



五十嵐家住宅の
絵図面の調査

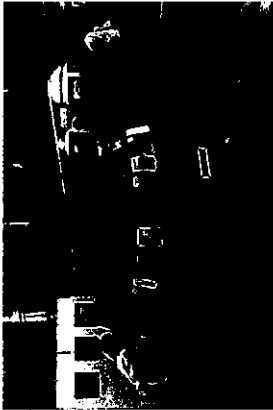
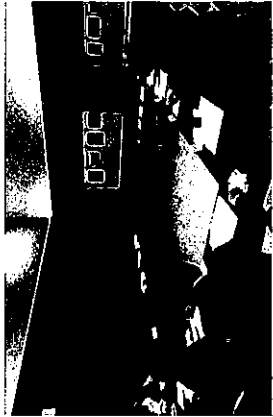


じょうもんスクールの
まが玉作り体験
(11月1日)



評価	A	コメント (評価理由等)	企画展の実施やイベントの開催等により入館者数が増加した。展示内容のリニューアルや、企画展の開催などにより郷土の歴史紹介を継続していく。
----	---	-----------------	---

評価	A	コメント (評価理由等)	中学生部活動地域展覧会を受けて、吹奏楽部の立ち上げを支援した。人口減により、文化活動も縮小傾向にあるが、内容の見直し等により事業を継続していく。
----	---	-----------------	--

事業	15831	四季のあが町写真コンテスト開催事業	単位 (千円)		
最終予算額	決算額	財 源 内 訳		一般財源	
		国県支出金	町債		
1,250	942				942
事業の成果及び内容					
平成18年度から「四季のあが町写真コンテスト」として事業を実施し、令和7年度で20回目を迎えた。当町の雄大な自然や古くから伝わる伝承行事や風俗等を素材に町内外からの写真愛好家や観光客、地域住民との交流人口の拡大により町の活性化と文化を再認識する。 ◎第20回 四季のあが町 写真コンテスト ○一般部門：阿賀町長賞ほか入賞：8点・入選：22点 / 応募者：60人・応募点数：134点 ○学生部門：審査員長賞ほか入賞：3点・入選：5点 / 応募者：26人・応募点数：35点 ○審査会：令和8年1月16日(金) 阿賀町公民館 (講堂) ○町内外での展示 (令和8年度 予定含む)：新潟ふるさと村 アピール館 ふるさと交流川屋敷 阿賀町文化祭 (合同作品展・資料展) ○合併20周年を記念して、四季のあが町写真コンテストカレンダーを作成した：作成数 300枚					
		新潟ふるさと村 展示状況			
		審査会 状況			
評価	A	コメント (評価理由等)	写真展の開催などにより、広く町の魅力を紹介した。応募者、作品数の増に向けて、周知を図っていく。		

事業	15900	文化財保護保存事業	単位 (千円)		
最終予算額	決算額	財 源 内 訳		一般財源	
		国県支出金	町債		
3,534	3,262				3,262
事業の成果及び内容					
国・県・町指定文化財の調査、保存体制の充実を図るとともに文化財の公開・活用を進め、文化財愛護思想の普及啓発を図った。また、各種開発事業に伴う遺跡の保護に努めた。 ◎国・県・町指定文化財の保護保存・管理の実施 ○文化財管理費補助金 (指定文化財管理事業：消防設備点検、除雪経費等) 平等寺薬師堂 (岩谷区)、護徳寺観音堂 (中村区) ○指定文化財施設修繕 (模範原子爆弾投下地標柱設置、観音寺鰐口看板修繕) ○指定文化財除草刈払委託 (麒麟山城跡石垣、旧金津街道等) ○請負工事 (將軍スギ説明看板設置工事) ○冬囲業務委託 (野中ザクラ) ・国指定 8 (建造物3、史跡2、天然2、特天然1) ・県指定 10 (建造物3、工芸1、工芸技1、風習1、史跡1、天然2) ・町指定 53 (絵画2、彫刻17、工芸2、古文1、歴資1、民芸1、有民2、史跡10、天然17) ◎戦後80年記念企画展「模範原子爆弾バンギン展示」 阿賀町公民館 1階ロビーに模範原子爆弾 (原寸大) の模型を展示。関連資料や借用資料 (爆弾の破片)、当時の新聞史料等もパネル展示とした。					
		戦後80年記念企画展 展示状況			
評価	A	コメント (評価理由等)	文化財の維持管理、看板修繕を行った。地域資源である文化財の紹介や保護、保存を継続していく。		

事業	15920	遺跡発掘調査費
----	-------	---------

単位 (千円)

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財 一般財源
2,256	1,761			1,761

事業の成果及び内容

- ◎町内開発事業との調整
- 照会100件 (道路開発、携帯電話基地局、砂利・岩石採取、土地評価、電柱設置・撤去、送電線鉄塔建設、個人住宅等)
- 確認調査2件 (津川地内古志王遺跡、豊実地内小荒遺跡)
- ◎普及啓発
- 郷土資料館・公民館事業との連携 (阿賀町・阿賀野市合同企画展「原遺跡と土橋遺跡」、あが歴史教室1回「原遺跡発掘調査報告会part2」)



古志王遺跡確認調査(8月18日)



阿賀町・阿賀野市合同企画展
「原遺跡と土橋遺跡」

評価	A	コメント (評価理由等)	事業者からの照会に対応及び確認調査を行った。埋蔵文化財について普及啓発を行い、制度理解と文化財保護を図っていく。
----	---	-----------------	--

事業	15930	重要文化財五十嵐家住宅保存修理事業
----	-------	-------------------

単位 (千円)

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財 一般財源
22,709	22,516			22,516

事業の成果及び内容

令和4年8月の豪雨により被災した五十嵐家住宅の復旧を目指し、移築のための調査、文化庁への事務手続きを行った。

◎災害復旧工事の記録映像制作

復旧事業の様子を映像として記録し後世へ継承する。降雪期を除く5月～12月までの間、4回の撮影を行った。

◎発掘調査

建築当時の状況と改築の有無を確認するため、発掘調査を実施。土間、炉の位置を検出し、当時の生活様式を把握した。

◎地質調査

移築先となる敷地の状況調査のため、強度、性質、土壌有無等を把握するためのボーリング調査を実施。

調査ボーリングN=2本 (本坑18m、別孔9m)、サウンディング試験18回、大型動的コーン貫入36m

◎測量調査

建造物の元位置と移築先の地形測量を実施。主屋と附属屋の距離、角度、高低差を測定した。

測量調査 A=1,800㎡、L=200m

【実川】3級基準点測量2点、4級基準点1点 【角神】3級基準点2点、4級基準点4点、立木調査

◎現状変更等許可書作成補助業務

現状変更 (移築・復原) における許可申請書作成補助とそれに附属屋 (上手蔵・下手蔵) の実測調査、専門委員会対応、発掘調査立会等。

令和8年2月12日 文化審議会 諮問

令和8年2月8日 第2専門委員会

令和8年3月26日 文化審議会 答申 (移築が決定)



主屋発掘作業調査の状況

評価	A	コメント (評価理由等)	住宅の移築に向けて、発掘調査や地質調査等を行った。国県と協議を進めながら、移築再建を進めて行く。
----	---	-----------------	--

事業	15970	一般保健体育総務費
----	-------	-----------

単位 (千円)

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財
11,858	9,716			76
				一般財源
				9,640

事業の成果及び内容	
◎社会体育事業 ○生涯スポーツ(大会) ・チーム対抗スポーツ大会 11月23日開催 11チーム、59人参加 〈教室等〉 ・海洋性レクリエーション 6月～9月 延べ308人参加 ・マシントレーニング教室 5月～7月・9月～11月 計49回開催 延べ143人参加 ・水泳教室 6～7月 28回開催 延べ289人参加 ・水泳教室(一般対象) 7月 4回開催 延べ24人参加 ・幼児運動教室 5月～9月 8回開催 延べ131人参加 ・カヌーツーリング 7月 20人参加 ○夏期巡回ラジオ体操 合併20周年を記念して、夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会を開催した。 ・期日：8月2日(土) ・会場：津川河川広場 約600人参加 ◎中学生部活動地域展開(スポーツクラブ) 阿賀町スポーツ協会加盟団体による休日における中学生地域クラブ活動(地域展開)を支援した。 ・東蒲ジュニアバレーボールクラブ 登録者数 7人 ・阿賀町ジュニア卓球クラブ 登録者数 男子4人・女子2人 ・東蒲 WISE FOX(バスケットボール男子) 登録者数 3人 ・阿賀スバースU-15(バスケットボール女子) 登録者数 6人 ・五泉ベースボールクラブ阿賀支部 登録者数 8人 ・阿賀町剣道連盟 登録者数 1人	 夏期巡回ラジオ体操00

評価	A	コメント (評価理由等)
		中学生部活動地域展開を受けて、スポーツクラブでの受け入れを支援した。人口減により、スポーツ活動も縮小傾向にあるが、地域スポーツクラブ活動等により体力向上、健康増進を図っていく。

事業	16040・16042 16044・16046	津川体育施設等維持管理費・鹿瀬体育施設等維持管理費 上川体育施設等維持管理費・三川体育施設等維持管理費
----	----------------------------	--

単位 (千円)

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財
65,109	61,829			604
				一般財源
				61,225

事業の成果及び内容	
◎津川体育施設等維持管理費 ○津川B&G海洋センター ・体育館 延べ5,925人 (定期利用 6団体) ・プール 延べ1,087人 ・テニスコート 延べ 941人 (定期利用 1団体) ・津川艇庫 延べ6,417人 ・津川河川広場 延べ4,416人 ◎鹿瀬体育施設等維持管理費 ○鹿瀬体育館 延べ1,766人 (定期利用 3団体) ◎上川体育施設等維持管理費 ○上川B&G海洋センター ・体育館 延べ2,388人 (定期利用 3団体) ・グラウンド 延べ 37人 ○上川体育館 延べ1,100人 (定期利用 4団体) ◎三川体育施設等維持管理費 ○三川B&G海洋センター ・体育館 延べ1,897人 (定期利用 4団体) ・プール 延べ849人 ・グラウンド 延べ1,709人 (定期利用 1団体) ・艇庫 延べ308人	

評価	A	コメント (評価理由等)
		施設管理を行い、利用者の活動に供した。施設の老朽化が進んでおり、計画的な修繕が必要になってきている。利用しやすい施設環境を維持していく。

事業	15997	ボートのまち推進事業
----	-------	------------

単位 (千円)

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財 一般財源
10,993	9,180	386		8,794

事業の成果及び内容

阿賀町のシンボルスボーツであるローイング（ボート）競技の強化・普及を推進し、指導強化を図るとともに広く町内外の方に親んでもらえる阿賀野川レガッタ等を通じて競技人口の拡大を図った。

◎令和7年度ジュニアローイングクラブ育成事業負担金 1,000,000円

◎阿賀町新潟県立津川漕艇場施設利用促進等補助

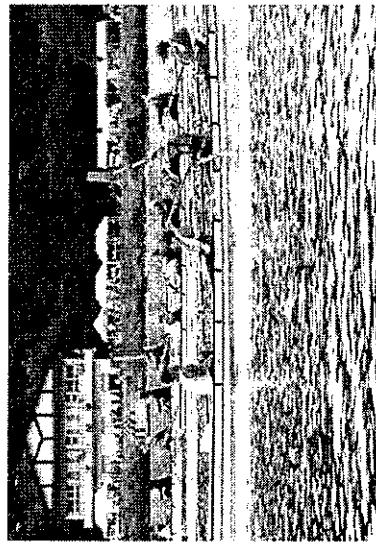
ローイングに関する合宿の誘致を推進し、地域経済の活性化と競技力の向上を図るため、町内合宿を実施する団体に対して補助を行った。

・7団体 延べ472人

◎第33回阿賀野川レガッタ 9月7日（日）開催 7部門61クルー参加

◎第34回全国市町村交流レガッタ豊岡大会 9月27日（土）～28日（日）開催 5クルー参加

◎ジュニアローイングクラブ 毎週土日を中心に開催 延べ511人参加



阿賀野川レガッタの様子

評価	A	コメント (評価理由等)	阿賀野川レガッタの開催等により、ローイング競技の普及を推進した。ジュニアクラブの活動により、競技人口の増と育成に取り組んでいる。
----	---	-----------------	--

事業	16050	県立津川漕艇場管理受託事業
----	-------	---------------

単位 (千円)

最終予算額	決算額	財 源 内 訳		
		国県支出金	町債	その他特定財 一般財源
4,053	3,548	1,714	207	1,627

事業の成果及び内容

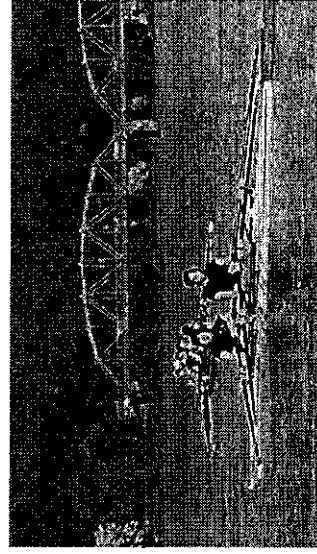
◎新潟県立津川漕艇場及び艇庫の管理

○漕艇場の利用

- ・高校生部活動・大会等 延べ 5,713人
- ・小学生・中学校レガッタ体験等 延べ 89人
- ・一般利用等 延べ 550人

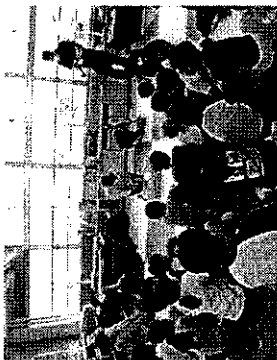
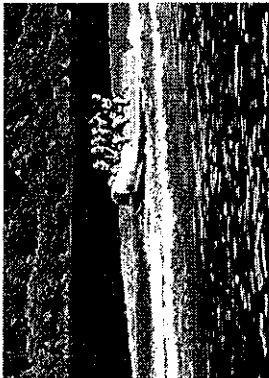
○ローイング大会の開催

- ・新潟県高等学校春季ローイング競技大会 令和7年4月26日
- ・新潟県高等学校総合体育大会ローイング競技大会 令和7年5月31日～6月1日
- ・阿賀野川レガッタ 令和7年9月7日
- ・新潟県高等学校秋季ローイング競技大会 令和7年9月13日～14日
- ・津川ローイングレース 令和7年11月3日



ジュニアローイングクラブ練習風景

評価	A	コメント (評価理由等)	県からの委託を受けて、漕艇施設の維持管理を行った。大会等も計画どおりに開催することができた。
----	---	-----------------	--

事業	11870	放課後児童健全育成事業					単位(千円)
最終予算額		決算額		財 源 内 訳			
				国県支出金	町債	その他特定財	一般財源
21,241		19,924		11,748		14	8,162
事業の成果及び内容							
◎児童の健全育成を図るため、放課後児童クラブを開設してさまざまな体験活動を行った。							
クラブ名	開設場所	開設日数	延利用児童数	登録児童数			
つがわ	津川小学校	237	5,838	77			
かみかわ	上川支所	238	2,284	35			
みかわ	三川保健センター	239	7,147	69			
計			15,269	181			
				AED講習会			
郷土学習 集落のお宝再発見							
マリンスポーツ体験		クリスマス会					
子育で支援として、クラブの利用を無料化した。行事、体験活動を行いながら、児童に安全安心な居場所を提供していく。							
評価	A+	コメント (評価理由等)					

4 (参考) 阿賀町総合計画による成果指標

(1) こどもたちの力を伸ばす教育・健全な成長 (確かな学力の向上)

指標名	現状値	目標値	実績			
			R 7	R 8	R 9	R 10 R 11
標準学力検査NRT (偏差値)	小2～小6 国 50.1 算 51.4	50 以上	小国 50.1			
	中1～中3 国 48.5 数 47.3 英 47.1 理 46.4 社 47.4		算 49.4 中国 50.1 数 47.8 英 46.8 理 47.0 社 49.0			

(2) こどもたちの力を伸ばす教育・健全な成長 (健やかな体づくり)

指標名	現状値	目標値	R 7	R 8	R 9	R 10 R 11
「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」で全8項目中、全国平均値以上の項目数	小学校0個 中学校4個	小学校8個 中学校8個	小学校(男子) 1個 小学校(女子) 0個 中学校(男子) 2個 中学校(女子) 3個			

(3) こどもたちの力を伸ばす教育・健全な成長 (豊かな心の教育)

指標名	現状値	目標値	R 7	R 8	R 9	R 10 R 11
小中学校のいじめ解消率	100%	100%	84.2			

(4) 教育環境の整備 (デジタル化の推進)

指標名	現状値	目標値	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11
ICT機器の使用が勉強に役立つと答えた児童生徒	小学校 100% 中学校 98.2%	100%	-	-	-	-	-
ICT 機器により楽しみながら学習を進めることが出来ると答えた児童数	-	100%	93.9				

(5) 教育環境の整備 (学校施設の整備)

指標名	現状値	目標値	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11
小中学校大規模改修事業進捗率	0%	40%	0%				

(6) 地域とともにある学校づくり (阿賀学・15 年教育の推進)

指標名	現状値	目標値	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11
各学校教育振興事業における講師等人数及びコミュニティスクールボランティア数	157 人	160 人	200 人				

(7) キャリア教育の推進 (阿賀学・15 年教育の推進)

指標名	現状値	目標値	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11
将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	小学校 85.1% 中学校 73.1%	100%	小学校 90.9 中学校 70.0				

(8) 阿賀黎明高等学校の魅力化推進

指標名	現状値	目標値	R7	R8	R9	R10	R11
みらい留学新入学者数	8人/年	10人/年	7人/年				

(9) 文化活動の持続化と地域文化の伝承と継承

指標名	現状値	目標値	R7	R8	R9	R10	R11
合同作品展出展数	470点	480点	574点				
郷土資料館入館者数	500人	600人	697人				

(10) 学校・家庭・地域との連携

指標名	現状値	目標値	R7	R8	R9	R10	R11
地域コーデイネーター活動日数	99日/年	120日/年	48日/年				

(11) 生涯学習の推進

指標名	現状値	目標値	R7	R8	R9	R10	R11
公民館図書貸出利用者数	3,059人/年	3,200人/年	3,153人/年				
公民館図書貸出冊数	8,457冊/年	8,600冊/年	8,579冊/年				
公民館講座受講者数(延人数)	593人/年	600人/年	842人/年				

(12) 運動習慣づくりの推進、町民の健康増進

指標名	現状値	目標値	R7	R8	R9	R10	R11
体育施設利用者数	40,838人/年	41,000人/年	35,114人/年				

(13) 体育施設の計画的な集約化と改修

指標名	現状値	目標値	R7	R8	R9	R10	R11
体育施設利用者数 (再掲)	40,838 人/年	41,000 人/年	35,114 人/年				
漕艇場利用者数	5,033 人/年	5,200 人/年	6,417 人/年				

(14) 心身ともに健全な青少年育成及び指導者の育成

指標名	現状値	目標値	R7	R8	R9	R10	R11
地域クラブ活動参加者数	0 人/年	70 人/年	312 人/年				
公認スポーツ指導者及び公認審判員 資格 取得者数、資格更新者数	21 人/年	20 人/年	12 人/年				
ボート公認指導者数	2 人/年	4 人/年	2 人/年				

5 教育委員会全員協議会による教育に関する事務の管理及び執行の点検評価について

○日 時 令和8年8月21日（金）午後3時00分より午後4時50分まで

○場 所 鹿瀬支所 2階 第3会議室

委員からの意見等

【阿賀町監査委員】

- 全国学力・学習状況調査の IRT スコアとはどのようなものか。
 - ⇒ 偏差値を指すものであるが、IRT スコアが出ている「理科」だけはタブレット端末で試験を行い、正答状況により次の問題が変わってくることから、紙の試験である他の教科の偏差値とは区別するため、IRT スコアと表記している。
- 家庭学習の時間の推移は確認されているのか。
 - ⇒ 学校・生活状況調査において、家庭学習の時間やテレビ等の視聴時間などの生活アンケートを行っており、その結果をみると家庭学習の時間が増えておらず、インターネットを使った動画視聴などの時間が増えている。
- 家庭での学習時間を増やすために、保護者会などを通じて依頼など行っているのか。
 - ⇒ 定期的な保護者との懇談の時間は設けてあるが、家庭学習の協力だけを目的としたものでない。家庭学習の重要性は保護者も認識頂いているところであるが、家庭の中でのことなので、学校としても対応が難しい面はある。学校、教育委員会が出来ることとして、学習・生活パワーアップ週間やメディアコントロールデーを設けて啓発を行っている。
- 給食材料費全体に占める地元産食材の割合を増やす取り組みはどのように行っているのか。
 - ⇒ 生産者の高齢化の問題とこれに関連して安定的にまとまった供給（生産）が保てる生産者が限定的であるなどの課題もある中で苦慮している。小規模な生産者への働きかけを検討しているが、生産物の集配が課題になってくだろうと考えている。
- 給食センターが老朽化し、衛生的な基準を満たしていないようであるが担当課はどのように考えているのか。保健所等から指摘や改善命令は出ていないのか。
 - ⇒ 担当としては新たな給食センター建設を進めたいと考えるが、事業費が10億円程度必要との試算が出ている。現在、事業費の圧縮の案も出来ているので今後、町長部局と協議していく。衛生的な基準についての指摘は受けているが、今後、施設を整備するときに改善を図ることで理解頂いている。

- 春先の磐越自動車の部活動遠征中の重大事故を受け、部活動や地域クラブ活動の遠征の対応が難しいところであるが、教育委員会では今後どのような支援や事故防止のための啓発を行っていくのか。

⇒ まず現状としては、学校関係の移動については委託する場合、全て青ナンバーである。運転手についても町の規定に従って年齢制限も設けている。また、遠方の場合、公共交通機関を利用する場合もあり、日本中学校連盟が主催する公式の大会の際には公費負担として支援している。地域クラブの場合は、日常の活動は、スクールバスで対応しており、遠征等については活動補助金を交付しており、その中で工面していただいている。小学生が参加するジュニア団体については、保護者で送迎している場合が多いようであるが、町のスポーツ協会に加盟していれば、交付する活動補助金を活用頂けるものと考えている。

- 放課後児童健全育成事業において地域の団体等との関わりはあるのか。

⇒ 川遊び、クリスマス会などの行事でボランティア参加した地域の方との交流は行う場合もあるが、普段の日常活動においては、時間が短いこともあり、地域の方との交流は難しい面もある。今後の課題としたい。

- 地元中学校から阿賀黎明高校への進学者が少ない状況である。阿賀黎明高校卒業後の進学において実績が出てきている中、保護者、中学校、教育委員会の連携は大丈夫か。また、ボートに関しては町の施策でもあり県から委託されている施設もある。ボートによる大学進学も期待できる。阿賀町におけるボート競技の衰退が懸念されるがいかがか。また、地域みらい留学でもボート部をPRしても良いのではないか。

⇒ 保護者の理解は進んできているが、生徒本人へのアンケートでは、「他の地域に出てみたい」と回答した生徒が多いのが実情である。また、中学校としては、町の施策を充分理解頂いているが、生徒の進学先については、本人、保護者の意向を支援する形で、特定の高校に誘導することは行っていない。そのような中でもジュニアボートで実績を残す中学生も出てきており、今後、進学先として地元高校を選択することを期待している。地域みらい留学でもボート部のある中学校への営業活動も行っており、今年度の現地見学会にもボート部に興味を持った他県の中学生から参加いただいている。

【 阿賀町教育委員 】

- 外国語指導助手は任期があるのか。

⇒ 以前は町が直接雇用し、1年単位で継続雇用か否かを本人の希望も含めて判断していたが、現在は、委託業者を通じて配置しており、基本的に任期はない。委託することによって、年度途中で外国語指導助手が退職となった場合でも代わりの方がすぐに配置され、欠員となるリスク軽減が図られている。

○給食センターの調理業務は1社だけか。ずっと同じ業者か。

⇒1社だけ。ここ数年は同じ業者である。

○重要文化財である五十嵐家住宅の令和7年度に実施した事業については、国の補助は無いのか。

⇒ 令和7年度は移築するための資料作り、計画作りであったことから補助の対象外であり町単費である。

○ 体育施設の利用者数の計上方法は。

⇒ グラウンド等フリーで利用した方については把握が難しいため、正式な利用申込を頂いた人数を計上している。

○ スクールバスの納期の遅れがあるようなので、先を見越して計画的に実施してもらいたい。

⇒ 計画的に整備しているところであるが、昨今の社会情勢の影響もある。納車の遅れが懸念される場合、リース車両も検討し、対応していく。